

## 三井住友・DC ターゲットイヤーファンド 2045（4資産タイプ）

1. つみたて NISA に適していると考えられる理由は以下の通りです。

- (1) 投資対象が分散されており長期的には安定的な運用が期待できるため。
- (2) 各資産は代表的な指数に連動する運用成果を目指し、また予め定められた資産配分に基づいた運用を行うことから運用成果が分かり易いため。
- (3) 信託報酬率が低廉であり、長期運用に適していると考えられるため。

2. 次のようなお客さまに適しています。

当ファンドを通じて国内株式、外国株式、国内債券、外国債券といった幅広い資産に投資できるため、資産や地域が分散されたバランスの良い投資を行いたいお客さまに適していると考えられます。また、当ファンドの資産配分比率は、投資期間の経過とともに株式の配分比率を減少させることにより機械的にリスクを逡減させ、ターゲットイヤー（西暦 2045 年）到達後は短期金融資産、国内債券中心の安定運用に切り替える仕組みとなっていますので、1 つのファンドに投資することによって資産形成を図るお客さまに適していると考えられます。

3. 当ファンドは長期に積立てを行うことで、時間分散の効果により、投資時期による影響を受けにくくなります。

詳しくはファンド詳細ページをご覧ください。

[http://www.smam-jp.com/fund/dc/top/1206350\\_1551.html](http://www.smam-jp.com/fund/dc/top/1206350_1551.html)

以上